

## 助教の公募（東北大学 生体防御学分野）

研究および教育に熱意のある方を公募します。研究室を背負って頑張ってくれる方を募集します。

当研究室は医学部出身者のみならず、理学部、歯学部、薬学部、工学部出身者が在籍しています。ぜひ応募ください。

研究分野:免疫学、分子生物学

研究テーマ：免疫学的解析をもとにした疾患研究

仕事内容：研究

進行中のプロジェクト：

1. ドレス細胞の機能、分子機構の解明
2. NK細胞のウイルス感染防御機構の分子メカニズム
3. 抗腫瘍免疫研究
4. 臓器移植の拒絶反応の軽減、GVHDの克服
5. 金属アレルギーなどアレルギー疾患の病態解明
6. 自己免疫疾患の病態解明

生体防御学研究室では、感染症、腫瘍、自己免疫疾患、アレルギー疾患等の病態解明という基盤的研究を、分子生物学的観点、免疫学的観点から追究しています。また、様々な遺伝子の機能解析を、*vivo* および *vitro* の両面で行うことを通じ、その機能異常に由来する疾患の分子機構を明らかにしようとしています。

下記のすべての条件を満たす方は応募可能です。

博士の学位をもつ方（取得見込みを含む）。研究および教育に情熱がある方。

社会人としての接遇マナーを心得た対応や電話の対応ができる方。

医学部出身でなくても、理系の学部であれば応募可能です。

着任時期：2018年4月1日

公募締切：2018年2月22日としますが、随時選考しますので、候補者が決定次第終了となります。

以下の応募書類を e-mail 添付書類でお送りください（添付書類参照）。応募書類は返却いた

しませんのでご了承ください。

提出書類：**履歴書**（写真貼付）

書類選考、面接。

応募書類は生体防御学人事担当宛、e-mail 添付書類でお送りください。

e-mail: immunobiology@m.tohoku.ac.jp

書類選考及び面接。面接の日程は書類選考後、候補者の方に個別に連絡いたします。

生体防御学人事担当

e-mail: immunobiology@m.tohoku.ac.jp

問い合わせは e-mail でお願いします（返信が遅れることもございます。）

参考：

<http://www2.idac.tohoku.ac.jp/dep/imbio/>

<http://www.tokyo-med.ac.jp/neoself/planned-researches/a01.html#r02>

Kawakami T, et al. Cytotoxicity of natural killer cells activated through NKG2D contributes to the development of bronchiolitis obliterans in a murine heterotopic tracheal transplant model. *Am J Transplant.* Mar 1. doi: 10.1111/ajt.14257. 2017.

Takeda K, et al. IFN- $\gamma$  is required for cytotoxic T cell-dependent cancer genome immunoediting. *Nature Communications* Feb 24;8:14607. 2017.

Nakamura K, et al. Activation-induced natural killer cell death following NKG2D-mediated trogocytosis. *Proc Natl Acad Sci USA* (2013) 110 (23) : 9421-9426.